

令和8年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

# 「らしき」輝く附属小



第4号 令和8年 4月27日(月) 校長 森内 秀学

## 1組≠赤、2組≠青、3組≠黄がもたらしたもの

今年も、3色対抗で行う、附属小運動会のシーズンがやってきました。

早速、応援団や6年生がリーダーシップをとり、色ごとの士気を高める色別結団式が行われました(下写真)。

しかし、今年の様子は例年と大きく違っています。それは、1組を赤、2組を青、3組を黄と決めず、全学年の1組、2組、3組をシャッフルして3つのグループに分け、そのグループが何色に所属するかを、くじ引きで決めたからです。



では、なぜそのようにしたのでしょか。最大の理由は、担任として着任した先生が6名いて、全員2組だからです。例年の仕組みだと、青組は、附属小の運動会を経験したことがない先生ばかりになります。それでは、戸惑っ

ている間に本番がやってきて、子どもたちの本来の力を引き出すことができません。

そこで考え出したのが、先ほど述べた、シャッフルとくじ引きを組み合わせた方式です。私が感心したのは、このアイデアを、体育主任の竹下先生が春休みの間に考え出し、相談に来たことです。そして、年度が明けて新しいメンバーで運動会の在り方を相談したとき、このアイデアに、みんなが賛同したことです。

こうした、新しく附属小に来た先生方を、家族の一員として温かく迎え入れ、子どもたちのために、みんなで支えながら成功させていこうと



いう機運が学校中に満ちていることに、私は大変満足しています。



今年の運動会は土曜日、5月16日です。競い合う熱気の中にも、職員同士の温かな雰囲気を感じられる素敵な運動会になるはずですよ。応援、どうぞよろしくお祈りします。